

資料 6

昭島市第五次基本計画素案 主な修正箇所 新旧対照表 赤字部分は修正箇所

新					旧				
番号 6 番 P20 図表 28 資金不足比率と経営健全化基準の表中項目を特別会計ごとに区分									
図表 28 資金不足比率と経営健全化基準					図表 28 資金不足比率と経営健全化基準				
会計の名称		昭島市の資金不足比率	経営健全化基準	全国市区町村平均	指標の名称		昭島市の資金不足比率	経営健全化基準	全国市区町村平均
下水道事業特別会計	平成19年度	-	20.00%	-	実質赤字比率	平成19年度	-	20.00%	-
	平成20年度	-	20.00%			平成20年度	-	20.00%	
中神土地地区画整理事業特別会計	平成19年度	-	20.00%		連結実質赤字比率	平成19年度	-	20.00%	
	平成20年度	-	20.00%			平成20年度	-	20.00%	
水道事業会計	平成19年度	-	20.00%		将来負担比率	平成19年度	-	20.00%	
	平成20年度	-	20.00%			平成20年度	-	20.00%	
番号 7 番 P25 後段部分が現況の記述ではなく、都市の拡大抑制は本市には当てはまらないため、当該部分を削除し、構成を修正									
<p>土地利用の現況</p> <p>本市は、昭和 30 年（1955 年）頃からの急激な人口増加に合わせ、急速に宅地化が進み、首都近郊の住宅都市としての性格を強めてきました。人口の増加にともない、大規模な商業施設などの建設が進み、都市化が進展するとともに、公共施設などの整備も進み、都市も成熟化の度合いを高めています。また、立川基地跡地昭島地区の開発など、現在計画されている市街地開発事業の着実な進展も期待されています。</p> <p>平成 22 年（2010 年）1 月現在の土地利用の現況は、住居系が 56.0%、商業系が 4.1%、工業系が 19.5%、市街化調整区域が 20.4%となっています。</p>					<p>土地利用の現況</p> <p>昭島市は、昭和 30 年（1955 年）頃からの急激な人口増加に合わせ、急速に宅地化が進み、首都近郊の住宅都市としての性格を強めてきました。また、人口の増加にともない、大規模な商業施設などの建設が進み、都市化が進展するとともに、公共施設などの整備も進み、都市も成熟化の度合いを高めています。平成 21 年（2009 年）1 月現在の土地利用の現況は、住居系が 56.0%、商業系が 4.1%、工業系が 19.5%、市街化調整区域が 20.4%となっています。</p> <p>立川基地跡地昭島地区の開発など、現在計画されている市街地開発事業の着実な進展が期待される一方、都市の成熟にともない、新たな整備や開発に軸足をおく拡大型の都市づくりから、既存資源を再生、活用し、まちの魅力と活力を高め、市民生活の質の向上を支えるようなまちづくりに転換していくことも求められています。</p>				

新	旧
番号 8 番 P25 後段を、マスタープランの推進により土地利用の方針を実現していくものであるとの記載に修正	
<p>土地利用の方針</p> <p>これからの土地利用では、安全・安心のまちづくり、防災や防犯、地域社会の形成、ユニバーサル社会の実現など、さまざまな観点に十分配慮し、商業、業務など各機能の適正な配置と、都市機能の充実、自然環境の保全と活用を、市民との協働をその基本として実現していく必要があります。これらに適切に対応し、計画的に土地利用を進めるため、都市計画マスタープランの着実な推進をはかり、まちの魅力と活力を向上させ、良好な自然環境と快適な居住環境をあわせ持った、調和の取れたまちづくりを進めていきます。</p>	<p>土地利用の方針</p> <p>これからの土地利用では、安全・安心のまちづくり、防災や防犯、地域社会の形成、ユニバーサル社会の実現など、さまざまな観点に十分配慮し、商業、業務など各機能の適正な配置と、都市機能の充実、自然環境の保全と活用を、市民との協働をその基本として実現していく必要があります。多様化する市民ニーズに対応し、計画的に土地利用を進めるため、基本計画では、都市計画マスタープランで掲げた基本目標と将来都市構造を土地利用の基本方針として掲げ、まちの魅力と活力を向上させ、良好な自然環境と快適な居住環境をあわせ持った、調和の取れたまちづくりを進めていきます。</p>
番号 9 番 P31 B 3 項目目 2 項目目の後段、葬儀が可能な施設の整備を新たな項目とした。	
<p>コミュニティ施設については、武蔵野会館の事例を踏まえ、地域の意向や自主性を反映した管理・運営形態の検討を進めます。</p> <p>公共施設のあり方の検討の中で、葬儀が可能な施設についての具体的な検討をはかります。</p>	<p>コミュニティ施設については、武蔵野会館の事例を踏まえ、地域の意向や自主性を反映した管理・運営形態の検討を進めます。また、葬儀が可能な施設についても具体的な検討を行います。</p>
番号 13 番 P41 現状 3 項目目 全国瞬時警報システム（J-ALERT）などの導入について追加し、全体の記載を修正	
<p>災害時における情報体制の確立のため、平成 17 年（2005 年）度には東京都防災情報システム、平成 19 年（2007 年）度には緊急情報ネットワークシステム（Em-Net エムネット）、平成 22 年（2010 年）度には全国瞬時警報システム（J-ALERT）を導入しました。また、携帯メール情報サービスやエリアメールの活用にも取り組み、災害時における市民への迅速な情報連絡体制の確立を進めています。</p>	<p>災害時における情報体制の確立のため、平成 17 年（2005 年）度には東京都防災情報システム、平成 19 年（2007 年）度には緊急情報ネットワークシステム（Em-Net エムネット）の導入をはかり、国や東京都との情報伝達体制の整備を進めてきました。</p>
番号 19 番 P54 国民健康保険 現状 3 項目目 特定健康診査・特定保健指導について記載を追加	
<p>平成 20 年（2008 年）度から、40 歳から 74 歳までの加入者に対し、生活習慣病の予防を目的として特定健康診査・特定保健指導を実施しています。</p>	

新	旧
番号 22 番 P 55 現状 制度の改正 制度の改正について、現時点で分かっている内容に修正	
<p>現在、国においては後期高齢者医療制度を廃止し、新たな高齢者医療制度を平成 25 年(2013 年)度に開始するため、具体的な検討を進めています。</p> <p>市町村が保険者となっている国民健康保険では、平成 22 年(2010 年)5 月に法律が改正され、事業の運営の広域化や財政の安定化を推進するため、都道府県が区市町村に対する広域化等支援方針を定めることができることとなり、東京都は現在、策定に向けた検討を進めています。</p>	
番号 25 番 広域化等支援方針への対応を新たな項目として追加	
<p>東京都が策定を検討している広域化等支援方針については、その的確な対応がはかれるよう準備を進めます。</p>	
番号 31 番 P 69 B 2 項目目 制度の変更に併せ授産施設の記述を削除	
<p>就労移行支援事業や就労継続支援事業などの活用により、一般就労への移行の促進や就労の機会の提供をはかります。</p>	<p>就労移行支援事業や就労継続支援事業などの活用により、一般就労への移行の促進や就労の機会の提供をはかるとともに、授産施設における福祉的就労の向上に向けた支援を進めます。</p>
番号 33 番 P 74 現状 5 項目目 幼保の一元化について項目を追加	
<p>現在、国においては、子どもの成長や子育て家庭を社会全体で支えるため、制度の見直しをはかり、幼稚園や保育園の一元化を含め、次世代育成を支援する包括的なシステムの構築について具体的な検討が進められています。</p>	
番号 47 番 P 107 B 5 項目目 雨水循環の維持は、本市の水源を守ることだけではないので、この部分を修正	
<p>引き続き、森林での体験をとおして水源林保全や地下水涵養について学ぶ「奥多摩・昭島市民の森」事業の推進をはかるとともに、市域における雨水循環の維持に努めます。</p>	<p>引き続き、森林での体験を通して水源林保全や地下水涵養について学ぶ「奥多摩・昭島市民の森」事業の推進をはかるとともに、自然のサイクルを活かし、地下水 100%の水道水を守るため、雨水の循環を進めていきます。</p>

新	旧
番号 67 番 P 133 現状 1 項目目 駅の記述を修正	
<p>市内には、鉄道の駅として東中神駅、中神駅、昭島駅、拝島駅があります。また、西立川駅の一部も昭島市域にあり、西武立川駅も隣接しています。駅前広場としては、このうち東中神駅の南口、中神駅の北口、昭島駅の北口と南口の整備が完了しており、拝島駅の南口は現在整備中です。</p>	<p>昭島には、JRの東中神駅、中神駅、昭島駅、拝島駅と、西武線の拝島駅があるとともに、JRの西立川駅の一部は昭島市域にあり、西武線の西武立川駅も隣接しています。駅前広場としては、このうち東中神駅の南口、中神駅の北口、昭島駅の北口と南口の整備が完了しており、拝島駅の南口は現在整備中です。</p>
番号 69 P 134 C 拝島駅前地区の整備について、項目を整理し、記述を修正	
<p>C 拝島駅前地区</p> <p>駅南側については、駅前広場を含む都市計画道路 3・4・2 号（市道昭島 46 号）や周辺道路、自転車等駐車場の整備を早期に完了させ、交通安全の確保と交通混雑の解消に努めます。</p> <p>市民の意見を反映した基盤整備や拝島駅南口地区 地区計画 を中心として、市民との協働によるまちづくりの推進や、商業の活性化を図ります。</p>	<p>C 拝島駅前地区</p> <p>駅南側については、駅前広場や自転車駐車場の整備を早期に完了させ、交通安全の確保と交通混雑の解消に努め、あわせて商業の活性化をはかります。</p> <p>拝島駅南口駅前地区まちづくり協議会を始めとし、まちづくりに関する市民の意見の反映に努め、市道昭島 46 号（昭島都市計画道路 3・4・2 号）や周辺道路の整備を進め、市民との協働によるまちづくりの推進をはかります。</p>
番号 71 番 P 152～P 154 観光に関する検討委員会の検討結果に基づき、記述を大幅に修正	
<p>【現状】</p> <p>国においては、平成 20 年（2008 年）に観光庁を設置し、観光立国の実現に向けたさまざまな施策を展開しています。</p> <p>本市では、産業観光 によるまちづくりを目指し、企業と市民が連携し、平成 22 年（2010 年）に観光まちづくり協会 を設立し、観光業の振興をはかっています。</p>	<p>【現状】</p> <p>国においては、平成 20 年（2008 年）に観光に関するワンストップ的な窓口として観光庁を設置し、観光立国の実現に向けた様々な施策を展開しています。</p> <p>昭島市では、集客と交流による観光まちづくりを目指し、企業と市民が連携し、平成 22 年（2010 年）に観光まちづくり協会 を設立し、観光業の振興をはかっています。</p>

新	旧
<p>D 駅を中心とした観光まちづくりの推進 本市の観光は、市の中央部を東西に走るJR青梅線の5つの駅を中心に、産業観光の新たな視点から観光まちづくりの推進をはかります。</p> <p>観光情報の発信</p> <p>B 情報の発信 ホームページを活用し、昭島の観光の魅力を幅広くリアルタイムに発信します。また、昭島市民くじら祭りや郷土芸能まつり、歴史的景観や神社仏閣、祭礼などの情報もしっかりと発信します。 映画やテレビドラマ、コマーシャルなどのロケーションの支援に積極的に取り組みます。 外国語も併記した観光マップを発行し、市外からの観光客や外国人へ利便性をはかります。</p>	<p>D 歴史と祭 昭島の歴史的景観や神社仏閣、祭礼など、従来からの観光資源の活用も大切です。これらの観光資源をしっかりと生かし、新たな視点から活用する観光の実現をはかります。</p> <p>情報の発信</p> <p>B 魅力の発信 観光マップやホームページを活用し、昭島の観光の魅力を幅広く的確に発信し、昭島に人が訪れやすい環境の整備をはかります。また、映画やテレビドラマ、コマーシャルなどのロケーションの支援にも積極的に取り組みます。</p>